

2025年2月3日

i Labo 株式会社

代表者名:代表取締役 太田 修裕

問合わせ先:管理本部 山口 智弘

TEL: 03-5931-8197 (代表)

URL: <https://h2ice.co.jp/>

## 「水素の森」プロジェクトに参画

### ～水素エンジン発電機の耐久性・性能向上試験を実施～

i Labo 株式会社(本社:東京都中央区銀座 6-13-9、以下「i Labo」)は、日本特殊陶業株式会社(本社:愛知県名古屋市東区、以下「日本特殊陶業」)が推進する「水素の森」プロジェクトにおいて、SUISO no MORI hub エリア(愛知県小牧市大字岩崎 2808)へ入居することをお知らせいたします。

本プロジェクトにおいて、i Labo は株式会社やまびこ(本社:東京都青梅市末広町 1-7-2、以下「やまびこ」)と共同で開発を進めている水素エンジン発電機の試験を行います。

これにより、水素エンジン技術の実用化を加速させ、カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを加速していきます。

#### ■「水素の森」プロジェクトとは

日本特殊陶業が主導する「水素の森」プロジェクトは、水素関連技術の開発・実証を促進するため、スタートアップを対象に CVC ファンドによる投資支援と、プラットフォームとして SUISO no MORI hub エリアを提供し、技術革新を支援するものです。本エリアでは、水素エネルギーの活用に関する幅広い実証実験が可能となっており、多様なプレイヤーが協力しながら水素社会の実現を目指していきます。

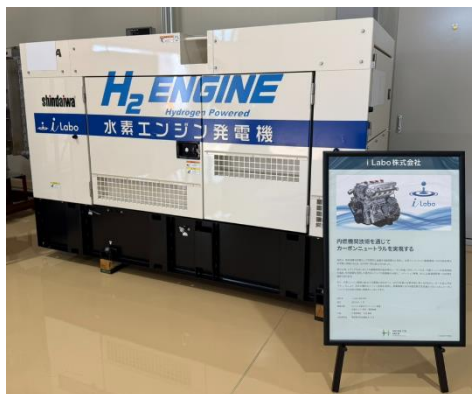


SUISO no MORI hub

### ■SUISO no MORI hub エリアにおける活動について

i Labo とやまびこが共同開発している水素エンジン発電機は、水素専焼によるクリーンな電力供給を実現するものです。2024年3月30日にフォーミュラ E 2024 東京 E-Prix にてプロトタイプにてフードトラック11台に電力を供給し、**無臭、静音運転、環境への貢献が高い**と評価をいただきました。

SUISO no MORI hub エリアにおいては、プロトタイプを製品化するために耐久性試験および性能向上を目的とした各種テストを行い、2025年内に市場投入を目指します。



### ■日本特殊陶業コメント

このたび、i Labo 様が SUISO no MORI hub エリアへ入居されることで、当社のスパークプラグや排ガスセンサといった内燃機関事業とのシナジーが期待されるとともに、i Labo 様の開発が加速に寄与し、早期の水素社会の実現に貢献することを期待しています。

日本特殊陶業株式会社 執行役員 グローバル戦略本部サステナビリティ戦略室長 北河広視

### ■やまびこコメント

このたび、i Labo 様が SUISO no MORI hub エリアへ入居されることを心より歓迎いたします。弊社と共同で進めている水素エンジン発電機の開発が、耐久性試験や各種テストを通じてさらなる進展を遂げることを期待しております。水素社会の実現に向け、引き続き協力してまいります。

株式会社やまびこ 常務執行役員 倉田伸也

### ■i Labo の概要

地球温暖化対策として世界的な脱炭素化が進む中、非化石燃料パワートレーンのもう一つの選択肢である水素エンジンを通して産業領域における脱炭素化の早期実現を目指す i Labo は、水素エンジン研究の実績をもとに、部品交換、制御変更等により、既存のディーゼルエンジンを、水素を燃料として稼働するエンジンに置換する「水素化コンバージョン」普及促進の為、R&D センターの水素専用エンジンベンチにて水素エンジンの研究開発を進めております。

「水素の森」プロジェクトへの参画を通じて、脱炭素社会の早期実現に向けて、水素エンジンの事業機会の拡大と、世界に誇る日本のエンジン技術を活用することで、産業競争力の維持・拡大への貢献を進めて参ります。

URL : <https://h2ice.co.jp/>

